

負担金検証調書【令和4年度交付分】

1 負担金の予算決算等について

負担金の名称	愛知県観光協会・観光キャンペーン推進事業負担金		市の担当部課	経済環境部観光課		問い合わせ先	0568-44-0342	
負担金の金額	予算額	745,000 円	当初交付額	745,000 円	決算額	745,000 円	前年度決算額	745,000 円

2 負担金の交付先について

交付先の状況	名称	愛知県観光協会・観光キャンペーン推進事業		(法人格の有無)	有	代表者	安藤 隆司	所在	名古屋市
	構成団体	一般社団法人愛知県観光協会							
	設置の根拠								
	意思決定の方法	重要な案件は理事会にて判断を仰ぐ。							
事務局の体制等	所在	名古屋市中村区名駅四丁目4番38号			代表者	会長 安藤 隆司			
	事業資金の管理責任者	一般社団法人 愛知県観光協会会長			事業資金の管理者	一般社団法人 愛知県観光協会事務局長			
	契約、支出 決裁の方法	(事務局が市である場合) 市のルールに準じているか?		完全準拠でない 場合の内容等					
		(事務局が市でない場合) 具体的に記述	決裁行為として、愛知県に準ずる					証拠書類 の有無	有
事業資金等の保管方法	金融機関にて預け入れ								

3 負担金の対象となる事業等について

事業内容 (事業の全体像)	愛知県内に国内外観光客を誘致して観光の振興を図り、愛知県の産業経済の発展及び文化の向上、並びに県民の福利の増進に資すること。
(犬山市の役割)	犬山市においては、愛知県観光協会が誘致した国内外観光客のアテンドや旅行会社へのセールス活動の実施
事業実績 (具体的な手法)	各種観光展での観光PR、メディア活用事業(広告宣伝)、インバウンド対応
負担金を交付して 市が得たメリット	愛知県観光協会が多くの市町等を取りまとめ大規模で広域な観光振興施策を展開。本市へ多くの誘客に繋がっており特別な利益を得ている。

4 負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額(当初支出額)	745,000 円	精算の有無	無	精算(返還)額	0 円	精算後の負担金の額	745,000 円
負担金の対象となる全体事業費(精算がある場合は精算前の額)	収入額	894,062,652 円	支出額	879,517,994 円	余剰額	14,544,658 円	
構成員の負担割合(根拠)	総会員数411団体						
余剰額が発生した場合の取扱い	次期に繰り越し					繰越額	14,544,658 円
交付先における収入の状況(精算前の額)	会費:45,323千円、事業収益:809,566千円、負担金:10,127千円、受託事業収益27,538千円、繰入金1,260千円、雑収益247千円……894,062,652円						
交付先における 支出の状況	項目	予算(当初支出時の想定)		決算(実績)			
		積算等	金額	積算等	金額	契約の方法、相手方等	
	事業費	誘致宣伝事業費	1,650,000 円	誘致宣伝事業費	992,750 円	観光情報収集提供事業費、情報発信強化事業費	
		産業観光推進強化事業費	2,090,000	産業観光推進強化事業費	2,090,000	産業観光あないびと育成事業費、愛知・岐阜広域観光推進協議会負担金	
		観光振興費	35,800,000	観光振興費	16,893,984	観光行事振興費、表彰奨励費、DMO推進事業費	
		連絡調整費	1,430,000	連絡調整費	1,476,400	関連団体関係費	
		観光宣伝事業費	11,830,000	観光宣伝事業費	9,586,837	観光展開催費、愛知・名古屋観光誘客協議会事業費、インターネット運用費、印刷物作成費	
		国内誘客促進費	2,030,000	国内誘客促進費	1,891,843	地域ブランド育成発信支援事業費、大河ドラマ活用誘客促進事業費	
		海外誘客促進費	3,170,000	海外誘客促進費	886,480	海外プロモーション事業費、VJ事業費、受入促進費	
		印紙・証紙購入費	300,000,000	印紙・証紙購入費	800,691,500		
		人件費	31,939,000	人件費	31,134,764		
		事務費等	8,180,000	事務費等	8,838,109	賃借料3,249,778円、他	
	管理費		9,255,000 円		5,035,327 円		
	合計		407,374,000 円		879,517,994 円		
積算がない場合の特記事項							